

〔国際会議開催〕

申 請 者	鹿児島大学大学院 理工学研究科電気電子工学専攻 准教授 重井 徳貴	2045011
国際会議名称	SCIS & ISIS 2014	
開 催 期 間	2014 年 12 月 3 日～12 月 6 日	
開 催 場 所	北九州国際会議場（福岡県北九州市小倉北区）	
申請者の役割	組織副委員長	

概 要：

人間と機械の調和を促進するために、これまで以上に高度な情報処理技術が必要とされている。ソフトコンピューティングは、人間の理解や行動に則したやわらかい情報処理や、生物の進化や集団行動などの知的な振る舞いを模した最適化技術であり、高度知能化技術として注目され、様々な分野でその有用性が示されている。SCIS & ISIS 2014 は、2 年に 1 回開催されるアジア最大級のソフトコンピューティングに関する国際会議であり、最先端の成果、新たな挑戦につながる新規なアイデア、多様な観点からの将来的展望について議論するために、多様な専門分野を背景とする研究者、工学者、専門家が一堂に会することにより、オープンで活発な学術フォーラムを育むことを目的としている。

2014 年 12 月 3 日～6 日に北九州国際会議場において開催され、初日には 4 件のチュートリアル講演、その後の 3 日間では、4 件の Plenary Talk、口頭発表の 75 セッション、そしてポスター発表の 1 セッションを実施した。予想を上回る 423 名が参加し、334 件の招待講演および一般講演があった。海外からは、17 か国から 87 名が参加した。日本のみならず海外からも多数の研究者、工学者、専門家が集まり、本国際会議の目的にそって、グローバルで活発な協議が行われた。これにより、システムの知能化に関する幅広い専門分野の国際的な技術者ネットワークの形成、知能化技術と知的システムに関する基礎技術の深化と発展、分野横断的視点が必要とされる応用分野における知的システムの深化と発展につながる実りある議論の場を提供できたと考えている。